

弘法大師さまのおことば

しゅじょうちあん　みづか　さと　よしな
衆生癡暗にして自ら覺に由蕪し。

にょらいか　じ　そ　きしゆ
如来加持して其の帰趣を示したもう。

声字実相義

おろ
人は愚かでみづから覺ることは出来ない。覺りの道
を知るこの出来るのは仏さま大悲のお力である。

思うとおりにならないのが人生。それでいいのでない
か。泥どろに坐すわった舟しふねでも潮しほが満みちてくると独ひとりでに浮

かかび上あがる。焦あせらず騒さわがずに、仏だいいさま大悲だいひのお力ちからに

お任まかせしよう。そこが迷まよえるものの潮時しほどきというもの。
いつまでも冬ふゆでない。春はるは必ず来きたる。

平成二十五年三月一日

亀光庵